

■秋の交通安全運動

秋の交通安全運動が、9月22日から10月1日までの10日間、全国一斉に行なわれました。期間中、富士市でもスクールゾーンの定着化安全パレード、踏切で事故防止の訓練などが行なわれました。

■自転車組合が交通安全パレード

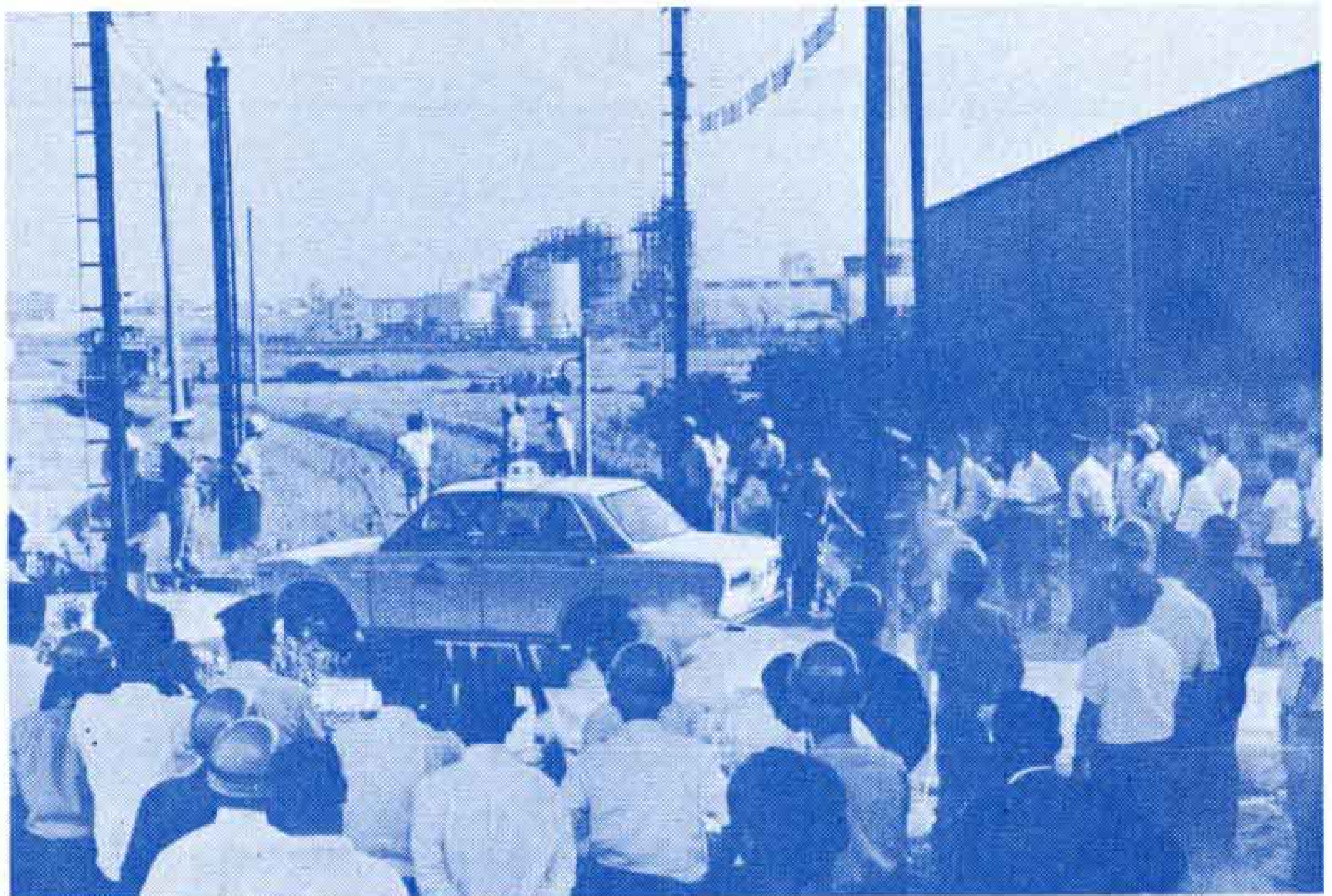
9月27日と28日、市内で自転車を販売している業者のみなさんが、自転車でパレードし事故防止を呼びかけました。

■街頭でビラくばり

交通安全運動の初日と9月25日、街頭で歩行者に交通事故防止のビラくばりを行ないました。

■踏切で防護訓練

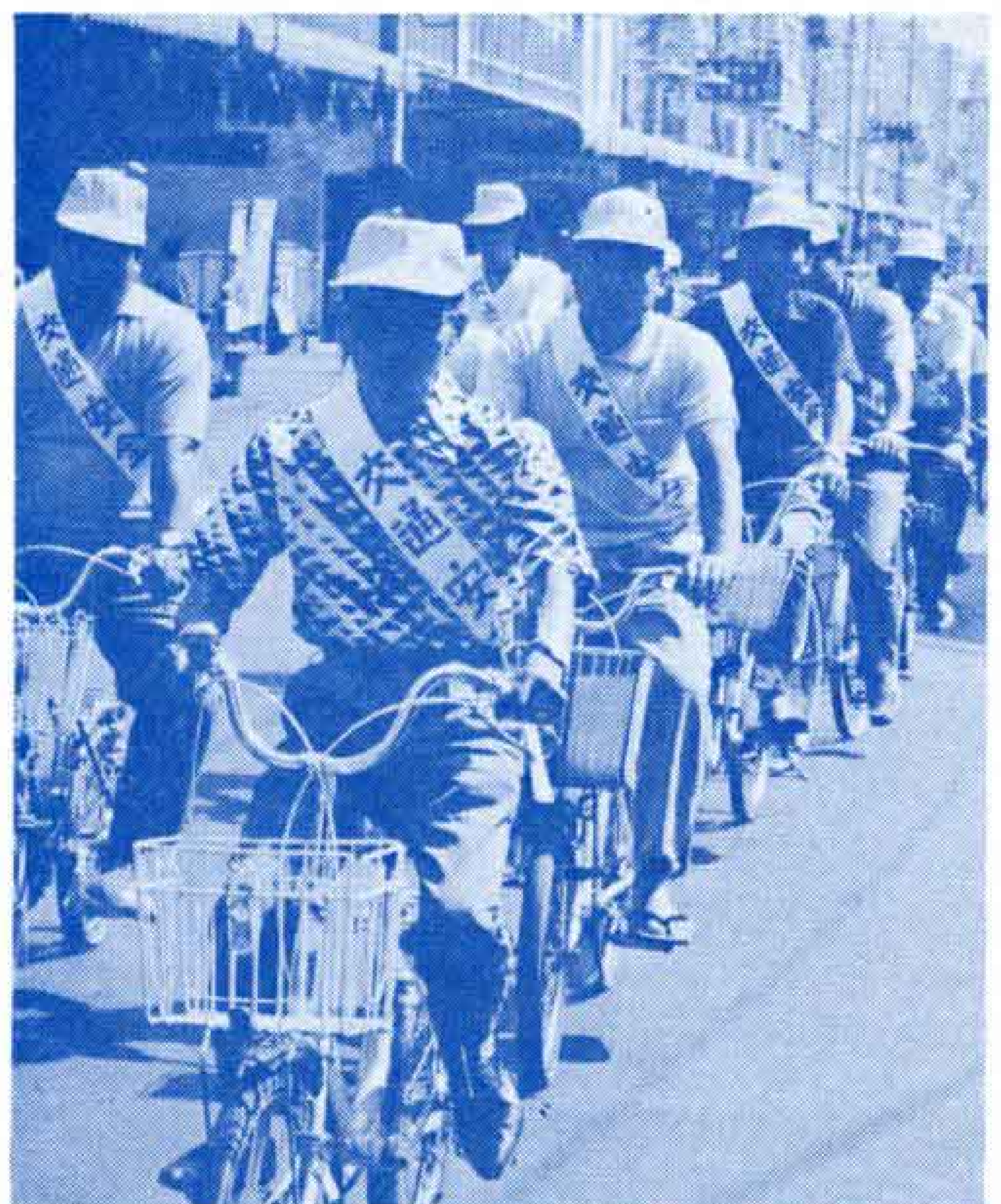
9月26日、トラックやバス、タクシーの運転手さんに、踏切で自動車が故障したとき、どんな方法で事故防止をするか、旭化成引込線で実施訓練を行ないました。



【旭化成引込線で踏切防護訓練】



【歩行者に交通安全の呼びかけを】



【吉原本町通りを自転車でパレード】



■覇をきそう77頭

第6回富士市畜産共進会が9月20日、木の宮運動公園広場で行なわれました。市内の農家から乳牛22頭、肉牛24頭、種豚31頭がそれぞれ出陳されましたが、毛のつやや健康状態などを審査して優秀なものを選び出しました。なお、部門別の最優秀は次のとおりです。

■乳牛の部 渡辺良市（大淵）

■肉牛の部 芹沢義雄（大淵）

■種豚の部 中司三次郎（橋下）